

クロロIPC「石原」
(IPC乳剤)

登録番号: 第7693号

【適用拡大の概要】

＜使用時期の変更＞

- ・作物名「たまねぎ」の使用時期を変更する。
- ・作物名「日本芝(こうらいしば)」「日本芝(ひめこうらいしば)」の使用時期を「雑草発生前～発生始期(秋期～春期)」に変更する。

＜薬量の変更＞

- ・作物名「ほうれんそう」の薬量から「無催芽種子」及び「催芽種子」を削除し薬量を変更する。

＜使用時期・薬量の変更＞

- ・作物名「にんじん」の使用時期から「(除高温時)」を削除し薬量を変更する。

＜薬量変更＞

- ・作物名「ごぼう」の薬量を変更する。

＜作物名の変更＞

- ・作物名「レタス(移植露地栽培)」「非結球レタス(移植露地栽培)」を「レタス」「非結球レタス」に変更する。

(下線部が変更点)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	IPCを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
たまねぎ	一年生雑草	<u>定植活着後または中耕後</u> <u>但し収穫30日前まで</u>	200～300 mℓ/10a	70～100 ℓ/10a	2回以内	全面土壌散布	2回以内
ほうれんそう		は種直後	<u>100～200</u> <u>mℓ/10a</u>		1回		全面土壌散布
にんじん		<u>は種直後</u>	<u>300～600</u> <u>mℓ/10a</u>				
ごぼう		は種直後	<u>200～500</u> <u>mℓ/10a</u>				
<u>レタス</u> <u>非結球レタス</u>		定植活着後 但し収穫60日前まで	300～500 mℓ/10a			株間土壌散布	
日本芝(こうらいしば) 日本芝(ひめこうらいしば)		<u>雑草発生前～発生始期</u> <u>(秋期～春期)</u>	400～600 mℓ/10a		200～300 ℓ/10a	2回以内	全面散布

(該当作物のみ記載)

＜使用上の注意事項の変更・追加＞

ごぼう、にんじんに関する注意事項を変更し、以下のとおりとする、。

(4) ごぼうに使用する場合は、次の注意事項を守ること。

- 1) ベタがけ及びマルチ栽培では薬害が生じるので、ベタがけ及びマルチ栽培では使用しないこと。
- 2) 低温時に高薬量で使用すると薬害を生じるので、春播き栽培では薬量「200～300ml/10a」、晩春播き栽培では薬量「200～400ml/10a」で使用すること。

(5) にんじんに使用する場合は、次の注意事項を守ること。

- 1) アカザ・キク科雑草の優占する圃場では効果が劣るので、有効な薬剤との組み合わせで防除すること。
- 2) 低温時に高薬量で使用すると薬害を生じるので、冬播き、春播き及び晩春播き栽培では薬量「300ml/10a」で使用すること。